

ソニックビートフットスイッチコネクタ MAJ-2412

【禁忌・禁止】

使用方法

本製品を強力な電磁波を浴びる場所（マイクロ波治療器、短波治療器、MRI、無線機、携帯電話などの付近）で使用しないこと。
〔誤作動を招くおそれがある。〕

【形状・構造及び原理等】

構造・構成ユニット

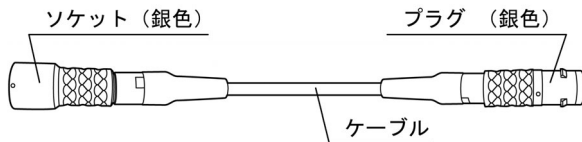
1.構成

本製品は以下のものから構成される。

- ・ソニックビートフットスイッチコネクタ MAJ-2412

2.各部の名称

**



3.仕様

全長：250mm

作動・動作原理

本製品の導電部を通じて、フットスイッチの信号を電源装置に伝送する。

【使用目的又は効果】

使用目的

本品は、電源装置にソニックビート用フットスイッチを接続して、スイッチ信号を伝送するためのコネクタである。

【使用方法等】

使用方法

1.設置・接続

本製品のソケットと電源装置、プラグとフットスイッチを接続する。

2.使用前点検

本製品を接続した電源装置の『取扱説明書』に従って点検を行う。

3.処置

術内容に応じて本製品を介して電源装置に接続したフットスイッチのペダルを踏んで、出力を行う。

4.処置後の操作

本製品を電源装置およびフットスイッチからははずす。

5.手入れ・保管

- (1)本製品に付いたちりや、ほこり、汚れを取り除く。
- (2)高温・高湿、水の掛かる場所を避け、直射日光、紫外線などを浴びない場所に保管する。

組み合わせて使用する医療機器

本製品は、以下の電源装置と接続して用いる。

販売名	医療機器承認番号
超音波バイポーラ手術装置 USG-410	30200BZX00058000

本製品は、以下の品目の構成品であるソニックビート用フットスイッチと接続して用いる。

販売名	医療機器承認/届出番号
サージカル ティッシュ マネージメント システム	22500BZX00335000
TB/SB フットスイッチ	13B1X00277000666

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1.一般的事項

ケーブルに無理な曲げ、引っ張り、ねじり、押しつぶすなどの力を加えないこと。ケーブルが断線し、故障するおそれがある。

2.準備と点検

本製品のプラグを、電源装置に確実に接続すること。また、本製品のソケットを確実にフットスイッチに接続すること。不確実な接続の場合、機能が発揮できないおそれがある。

不具合

その他の不具合

機器の破損、作動不良、出力不良

有害事象

その他の有害事象

出血、穿孔、熱傷、やけど、感電

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

同時に使用する製品の『取扱説明書』の「手入れ」、「保管」を参照すること。

耐用期間

本製品の耐用期間は製造出荷後（納品後）5 年とする（自己認証（当社データ）による）。

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- 1.使用前は同時に使用する製品の『取扱説明書』に従い、異常が確認された場合は使用しないこと。
- 2.使用後は同時に使用する製品の『取扱説明書』に従い、手入れおよび保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

オリンパスメディカルシステムズ株式会社
〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

お問い合わせ先
TEL 0120-41-7149（内視鏡お客様相談センター）